

(様式第1号)

平成28年6月20日

議会報告・意見交換会報告書

天童市議会議長 鈴木 照一 様

代表者 石垣昭一
記録員 遠藤喜昭
班員 後藤和信
〃 遠藤敬知
〃 笹原隆義



議会報告・意見交換会を開催したので、その概要を下記のとおり、報告します。

記

1 日 時	平成28年5月16日（月）午後7時～午後8時30分	
2 会 場	市立天童中部公民館	
3 欠 席 議 員	なし	
4 参 加 者 数	7名	
5 報 告 内 容	議会活動状況説明、2月から4月までの定例会・臨時会で議決した内容、賛否が分かれた議案とその理由など	
6 意見交換の内容 (議会・議員及び市政に対する意見、提言、要望等)	意見等	当日の回答
	市民 四中の通学道路について、久野本の生徒が地下道（アンダーパス）を通っているが、冬期間は除雪されていない為、対策を考えて対応してもらえないか。 この事は、地域づくり委員会で作成した「町内危険マップ」にも掲載した。(1)	議員 地下道の出入り口の除雪をやっていただけるよう市担当部署に申し入れる。
	市民 公民館に対する考え方をお聞きしたい。議員それぞれの意見をお聞きしたい。(2)	遠藤敬知議員 役職者が長年やっていることで活動が停滞しているように感じている。新しい人材を入れていく事が活性化に繋がる。
		石垣議員

		<p>少子高齢化社会の中で地域コミュニティを構築していく上で公民館の役割は非常に大きいものである。</p> <p>後藤議員</p> <p>各分館の活動を充実させることが大切で、市立公民館が分館の活動の情報発信や支援をしていく形を創れば良くなるのではないか。</p> <p>笹原議員</p> <p>役職者だけでなく行事参加者も固定化している。地区単位に捉われず、複数の地区合同でスポーツやレクリエーションを開催してもいいと思う。</p> <p>遠藤喜昭議員</p> <p>地域の方々の自主的な活動を育成していく事が大事。地域活性という意味で地域づくり委員会は大きな役割を担っている。</p>
	<p>市民</p> <p>地域づくり委員会のメンバーは各町内会に一任されている。メンバーを集めるのが大変な状況であることを理解してほしい。若い人に頼んでも、仕事が多種多様で忙しい人が多く難しい。</p> <p>ノー残業デーを全国的に設ける運動をしてみてはどうか。(3)</p>	<p>議員</p> <p>この問題は以前から問題視されており、解決に向け真剣に取り組んでいく。</p>
	<p>市民</p> <p>天童市議団でスポーツ議員連盟が発足したと聞いているが、ど</p>	<p>議員</p> <p>モンテディオ山形、楽天等のプロスポーツ、駅伝や他の協議も含</p>

	<p>ういう経過でできたのか。</p> <p>色々なスポーツ、または青少年の育成を含めて取り組んでほしい。また、文化部門も同時に取り組んでほしい。(4)</p>	<p>めで地元を応援していく事で天童を活性化して行こうと結成された。スポーツを通して健康都市天童実現に向け盛り上げていきたい。</p>
	<p>市民</p> <p>5月7日のモンテ市民応援デーの観客が5300人ほどで少なかつた。モンテの応援しっかり取り組んでほしい。(5)</p>	<p>議員</p> <p>頑張っていきましょう。</p>
	<p>市民</p> <p>イオン周辺の緑化が不足している。面白山、天童高原、ジャガラモガラ等、素晴らしい自然環境がある。近隣自治体と協定し、連携して交流人口を増やせるような整備をしてみては。(6)</p>	<p>議員</p> <p>自然を守る為に地元の方々が頑張っている。交流人口を増やすための整備には膨大な時間と経費がかかり難しいと思われるが、実現に向けてできることから取り組んでいきたい。</p>
	<p>市民</p> <p>民生委員をしているが、75歳以上の老人が急激に増えている。ドモスの利用をもっと簡単にできないか。(7)</p>	<p>議員</p> <p>事前登録が必要です。予約制でいつでも受け付けているので、是非ご利用ください。</p>
	<p>市民</p> <p>空き家条例が天童市にもあるが、特定空き家を指定して、環境の悪化を防いでほしい。(強制的に取り壊すことができるよう)(8)</p>	<p>議員</p> <p>担当部署に申し入れしていく。</p>
	<p>市民</p> <p>観光駅馬車を、平日に山寺駅を利用する人を対象に利用できるようにできないか。(9)</p>	<p>議員</p> <p>土日祭日の午前9時から運行しているが、あくまで天童温泉協同組合が観光に来られたお客様を対象に運行している。通勤通学の為に早朝運行等できない。</p>
7 所 感	地域活動が少子高齢化や諸環境変化に翻弄されている。若い人達が地域づくりに参加してもらえるような施策が急務と感じた。	